

ピアノソラ：
アディオス・ノニーノ
ブエノスアイレスの夏
リベルタンゴ
フーガと神秘

モリコーネ：
ニュー・シネマ・パラダイス(加藤昌則 編曲) ◆

マンシーニメドレー(加藤昌則 編曲)：
映画『コロンボ』より「ミステリー・ムービー・テーマ」～
映画『シャレード』～
映画『ハタリ』より「小象の行進」～
映画『ピンクの豹』より「ピンク・パンサーのテーマ」～
ドラマ『ピーターガン』～
映画『ティファニーで朝食を』より「ムーン・リバー」

ニーノ・ロータ：
太陽がいっぱい ◆
ゴッドファーザー ◆

マンシーニ：
ひまわり(加藤昌則 編曲)

ヴィラ=ロボス：
ブラジル風バッハ第9番 ◆

順不同

◆ オーケストラのみ

[指揮] 松村秀明

[バンドネオン] 三浦一馬

[オーケストラ] 大阪交響楽団

[ナビゲーター] 羽川英樹

LIGHT SYMPHONIC CONCERT

ライト・シンフォニックコンサート ～情熱の夏～

2018 7.28 (土) 2:00PM 開演
(1:00PM 開場) S席 5,400円 A席 4,320円(税込)

ザ・シンフォニーホール
主催：ザ・シンフォニーホール / 一般社団法人 大阪交響楽団

ご予約・お問合せ

■ ザ・シンフォニー チケットセンター
06-6453-2333 (10:00～18:00 火曜定休)
<http://www.symphonyhall.jp>

プレイガイド

■ 大阪交響楽団 072-226-5522 (平日10:00～17:00) <http://sym.jp>
■ e+ (イープラス) <http://eplus.jp/symphonyhall> (パソコン・携帯)
■ チケットぴあ 0570-02-9999 [Pコード: 103-864]
■ ローソンチケット 0570-084-005 [Lコード: 55809] 0570-000-407 (オペレーター対応 10:00～20:00)

発売中

※未就学児のご入場は御遠慮いただいております。 ※やむを得ない事情により、出演者、曲目、曲順等が変更になる場合がございます。予めご了承ください。



LIGHT SYMPHONIC CONCERT

ライト・シンフォニックコンサート ～情熱の夏～

気鋭の若手バンドネオン奏者の三浦一馬は、各地のオーケストラと共演を重ね、タンゴのみならず、クラシックやジャズなど、自ら編曲を手掛けながら、バンドネオンが持つ無限の可能性を追求し生み出してきた。

今回は「情熱の夏」をテーマに、ピアソラ「ブエノスアイレスの夏」「リベルタンゴ」や「刑事コロンボ」「シャレード」「ティファニーで朝食を」などのお洒落な映画音楽を手掛けたマンシーニメドレーなど、懐かしい映画音楽やタンゴの数々を届ける。バンドネオンの蛇腹(ジャバラ)は、もの悲しい郷愁に彩られたピアソラの世界を醸し出す。そしてピアソラ独特の間合いや歌いまわしが染み込んだ三浦一馬の演奏は、映画音楽の旋律をもロマンチックに彩ることだろう。

夏の狭間に、大阪交響楽団の重厚なオーケストラ・サウンドと哀愁帯びたバンドネオンが重なり合う、情熱に満ちたハーモニーをお楽しみください。

文 金子真由



三浦 一馬 [バンドネオン] Kazuma Miura

1990年生まれ。2006年に別府アルゲリッチ音楽祭にてバンドネオンの世界的権威ネストル・マルコーニと出会い、自作CDの売上でアルゼンチンに渡航、現在に至るまで師事。2008年10月、イタリアで開催された第33回国際ピアソラ・コンクールで日本人初、史上最年少で準優勝を果たす。2011年5月には別府アルゲリッチ音楽祭に出演し、マルタ・アルゲリッチやユーリー・バシュメツら世界的名手と共演、大きな話題と絶賛を呼んだ。2015年出光音楽賞(2014年度)を受賞。2016年はデビュー10周年を迎え、恩師ネストル・マルコーニとの共演で再び日本ツアーを開催。7月には大阪フィルハーモニー交響楽団第500回定期演奏会でバカロフの「ミサ・タンゴ」のソロリストに抜擢され好評を博す。ピクチャーエンタテインメント(株)より4枚のCDをリリース。2017年には自らが率いる室内オーケストラ「東京グランド・ソロイスト」を結成し、ますます活動の幅を広げる。

松村 秀明 [指揮] Hideaki Matsumura

慶應義塾大学法学部卒業。洗足学園音楽大学附属指揮研究所マスターコース修了。秋山和慶、河地良智、増井信貴、湯浅勇治の各氏に師事。「アフィニス夏の音楽祭」に指揮研究員として参加。2010年度は紀尾井シンフォニエッタ東京で研鑽を積む。第11回アントニオ・ベドロッチ国際指揮者コンクール第3位に入賞し、全国のオーケストラに客演している。2012年にはイタリアのホルツァーノ=トレント・ハイドン管弦楽団に客演し大好評を博す。



大阪交響楽団 Osaka Symphony Orchestra

1980年創立。永久名誉楽団代表・敷島博子が『聴くものも、演奏するものも満足できる音楽を!』を提唱。いつも聴衆を“熱く”感動させるその演奏は、「魂の叫び」「情熱の音」と評されている。2010年4月に楽団名を「大阪交響楽団」と改称。2012年4月に支援組織と楽団を統合し、一般社団法人大阪交響楽団となった。2015年4月には二宮光由が楽団長・インテンダントに就任。さらに2016年4月からは、日本楽壇最長老の外山雄三がミュージック・アドバイザーに就任、常任指揮者の寺岡清高氏(2000年ミトロポーロス国際指揮者コンクール優勝)の両指揮者陣のもと、さらなる楽団の飛躍が期待されている。



楽団公式ホームページ <http://.sym.jp>

羽川 英樹 [フリーアナウンサー] Hideki Hagawa

1953年京都市生まれ。同志社大学を卒業後、読売テレビにアナウンサーとして入社。「11PM」「2時のワイドショー」などの全国ネット番組を担当。1993年にフリーに。現在は関西を中心にテレビ・ラジオをはじめ講演活動も精力的にこなす。学生時代から20年に渡って合唱団で指揮者を務めた経験を活かし、音楽イベントの企画やナビゲートも数多く手がける。また自らもフォーク・デュオを結成し、各地で演奏活動も行っている。

